

BOOK TREE

ほん き
一本の樹

ブック
ツリー

NO. 187

せん だい し と しょ かん
仙台市図書館

テーマ

おんがく

ページを めくると
きこえてくるよ
たのしい おんがく
すてきな うたごえ

えほん



ジャズ ドッグ
JAZZ DOG

—こいぬのハリーがゆめみたおんがくかい—

マリー・フォクト／作 ひびのさほ／訳 世界文化社

いぬがロックンロールをえんそうし、ねこはジャズをかなでるまちでいぬのハリーは、じぶんにはロックのリズムがあっていないとなやんでいました。ねこたちのすべるようなジャズのえんそうをきいたハリーはひとりでれんしゅうをして、ねこのジャズ・コンクールをめざします。



おんがくかいのよる

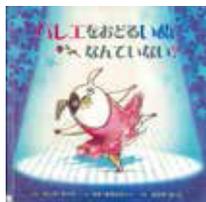
たしろちさと／さく ほるぶ出版

5ひきのねずみたちは、カエルのおんがくかいにいき、うつくしいメロディーをききました。けれど、カエルでないものはおことわりといわれ、なくなかえります。おんがくかいを わすれられない ねずみたちは、じぶんたちのおんがくかいを けいかくします。

バレエをおどるいぬなんていない？

アンナ・ケンプ／ぶん サラ・オギルヴィー／え
かどのえいこ／やく B.L. 出版

バレエきょうしつについてきた いぬのピフ。せんせいに「バレエをおどるいぬなんていません！」といわれ、しょんぼり。



きこえてくるよ

なかえよしを／作 上野紀子／絵 ポプラ社

へんなおとがきこえると、どうぶつたちがいったさきでは、ルミちゃんがヴァイオリンのれんしゅうをしていました。おこったルミちゃんは…。



いちねんせいがつたいます！

北川チハル／作 吉田奈美／絵 ポプラ社

もうすぐ はじめての おんがくかい。
いちねんせいの かこちゃんの うたごえは ちいさくて、よくきこえません。そんなかこちゃんの まえに キトという ようせいが あらわれ うたをおしえてほしいといわれて…。



モニカさんのハーモニカ

いとうひろし／さく あかね書房

こどものころから ゆうめいな ハーモニカふきの モニカさん。あるひ、がっきづくりのめいじん ハンダじいさんのてがみを よんで、じぶんのおとを みつけるたびに でした。ひろい せかいで、モニカさんは どんな おとをみつけるのでしょうか。



うたうラッパ貝がら

如月かずさ／作 コマツシンヤ／絵 偕成社

ミッチは、海で とびきりきれいな 貝がらを 見つけました。夜になると、貝のなかから ちいさなうたごえが きこえてきます。いったいだれのこえなのかな？ミッチはともだちに なりたくてはなしかけてみますが、うたごえがとまってしまい…。

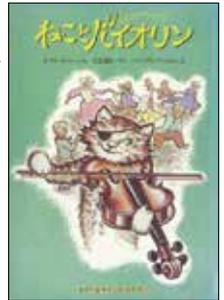


ねことバイオリン

タマラ・キット／ぶん 光吉夏弥／やく

ウィリアム・ラッセル／え 大日本図書

いえを でていった おじいさんが のこしてくれたのは おのとバイオリンと ねこだけ。「きっと この 三つで うんが ひらけるだろう」と おじいさんにいわれたけれど…。



音楽室の日曜日

村上しいこ／作 田中六太／絵 講談社

ここは、せんねん町の、まんねん小学校。ある日曜日、音楽室で、がっきたちがなにやらさわいでいます。子どもたちのがっしょうをきいて、自分たちも歌ってみたくなったのです。なにを歌う？だれがばんそうするの？だいじょうぶ、いいことを考えましたよ。



クイックと魔法のスティック

エミリー・ロッダ／作 さくまゆみこ／やく

たしろちさと／絵 あすなろ書房

チュウチュウ通りの6番地にすんでいるクイックはドラムをたたくのが大好き。チーチーチックスという女の子だけのバンドのメンバーです。ある日、森にでかけたクイックはどろに、はまっている年よりネズミを助けます。



タイコたたきの夢

ライナー・チムニク／作・絵 矢川澄子／訳 徳間書店

むかしむかし、城壁にかこまれた平和な町がありました。ある日の朝、ひとりの男がタイコをたたきながらさけびだしました。男の言葉はしだいに広がってゆき、タイコをたたいてさけぶ人の数はどんどんふえつづけ…。



わすれものの森

岡田淳+浦川良治／作 BL 出版

音楽会で吹かたて笛をなくしたツトムは、つくえの中をさがすために、うす暗い夕方の校舎にしるしのびこんだ。だれもないはずの教室にあらわれたのは、わすれものを集めて、海のむこうの島にある森に持っていく仕事をしている、黒いマントのふたりの男だった。



そして、ぼくの旅はつづく

サイモン・フレンチ／作 野のみお／訳

小林万希子／画 福音館書店

オーパはドイツ語で〈おじいちゃん〉。オーパに習ったヴァイオリン。オーパとはな離れ、ぼくと母さんはあちこち旅をした。けれどいつもそばにあったのは、オーパとの思い出と音楽。別れと出会いを五線譜にのせ、ぼくの旅はつづく。



ジルケンの冒険

松居スーザン／作 松成真理子／絵

佼成出版社

羽のある子ザルのような生きものジルケンは、ある日ナネルばあさんにひどいいたずらをして、追い出されてしまいました。するとジルケンの頭の中に、うるさい音楽が鳴りひびいて…。



わが家のバイオリンそうどう

シーラ・グリーンウォルド／作絵 小杉佐恵子／訳 大日本図書

カメラマンのおじさんは、10才になったロージーの写真集『小さなかわいいバイオリニスト』をだすことに。ロージーは音楽教室に通っているけど、ほんとうはバイオリンをひくのなんか、すきじゃない。それにへたくそだし。にげだしたくなったロージーは…。



ビート・キッズ

風野潮／作 講談社

「おまえにはリズム感がある！」初対面の七生にそういわれ、俺は吹奏楽部で太鼓をたたき羽目になった。ドーンとはじける音、空気の余韻。始めてみたら、楽しくてやめられへん！大阪を舞台に、太鼓初心者の俺とドラムの天才七生との泣き笑い友情物語。



ももちゃんのピアノ - 沖縄戦・ひめゆり学徒の物語 -

おきなわせん ぐくと ものがたり
柴田 昌平 / 文 阿部 結 / 絵 ポプラ社

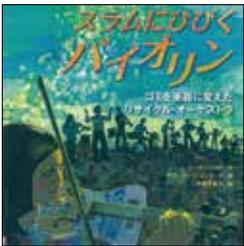
ももちゃんは勉強はキライでしたが音楽は大好き。グランドピアノをひく夢をかなえるため、がんばって勉強してひめゆり学園に入りました。しかし、戦争によって楽しい学校生活はきびしいものになり、ついに生まれ育った沖縄が戦場の地となってしまいます。(小学校 中学年から)



スラムにひびくバイオリン - ゴミを楽器に変えたりサイクル・オーケストラ

スーザン・フッド / 作 サリー・ワーン・コンポート / 絵 中家多恵子 / 訳 汐文社

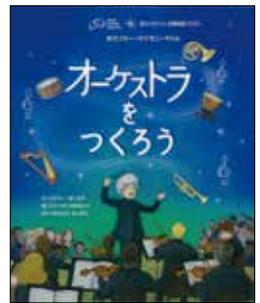
パラグアイのゴミ処理場のあるまちに音楽教室ができました。楽器はゴミの山から材料をさがし作りだされたもの。きびしい練習をのりこえ、風変わりなオーケストラが誕生しました。音楽は子どもたちに自信と誇りを与え、やがてその活動は世界へと広がっていきます。(小学校 中学年から)



オーケストラをつくろう

ロンドン交響楽団 / 協力 メアリー・オールド / 文 BL 出版

たくさんの演奏者といろんな楽器、そして、みんなをまとめる指揮者で行われるオーケストラ。でもどんな楽器が必要なの？どんな曲にどんな音色が合うの？そんなオーケストラの「つくりかた」を紹介します。ロンドン交響楽団の演奏も聞けるCD付き。(小学校 中学年から)



きぎょうないしょくにんずかん わたし
企業内職人図鑑 - 私たちがつくっています。 - ②楽器

こどもくらぶ / 編 同友館

ギター、ピアノ、管楽器、太鼓…、一つ一つ、ていねいな手作業だからこそ、うみ出せる音色があります。そして手を入れて長くつかうことで出る本物の価値。さあ、そんな時代をこえた楽器づくりを目指す職人さんたちの手仕事の数々を見ていきましょう。(小学校高学年から)



せんだいし めんとしよかん
仙台市民図書館
ひろ せ としよかん
広瀬図書館
みやぎの しよかん
宮城野図書館
つじが おか としよかん
榴岡図書館
わかばやし としよかん
若林図書館
たいはく としよかん
太白図書館
いずみ としよかん
泉図書館

せんだいし あおぼく かすが まち
仙台市青葉区春日町2-1
せんだいし あおぼく しもあやしあざかんの んどう
仙台市青葉区下愛子字観音堂5
せんだいし みやぎの くごりん
仙台市宮城野区五輪2-12-70
せんだいし みやぎの くつじが おか
仙台市宮城野区榴岡4-1-8
せんだいし わかばやし く みなみこいずみ
仙台市若林区南小泉1-1-1
せんだいし たいはく く ながまち
仙台市太白区長町5-3-2
せんだいし いずみ く いずみちゆうおう
仙台市泉区泉中央1-8-6

TEL 022-261-1585
TEL 022-392-8421
TEL 022-256-7361
TEL 022-295-0880
TEL 022-282-1175
TEL 022-304-2742
TEL 022-375-6161

URL <http://lib-www.smt.city.sendai.jp>